

掛田自治協議会からのお知らせ

# 掛田の広場



第24号  
2020年12月24日  
掛田自治協議会  
＜発行責任者＞  
会長 大友靖子

## 年末年始交通事故防止 県民総ぐるみ運動実施中

毎年この時期、夕暮れ時から夜間にかけて交通事故が多発し、特に高齢歩行者が被害となる重大事故の増加が懸念されます。また、高齢運転者による重大事故も発生することから、交通安全意識を高め、交通ルールを守り、交通マナーの実践を習慣づけることにより、交通事故防止を図ることを目的に行われています。

伊達警察署交通課長齊藤俊雄さんの話によると、「相手が見えない時に、過失で起きています」このため、夜行反射材・懐中電灯が有効な手段の一つとして活用

## 徳が森花だより

徳が森環境整備プロジェクトチームでは、年間を通じてお花の観賞が出来るように、花木の植栽をしています。

秋の紅葉が終わったこの時期、一段と目立つ桜があります。

「四季桜」と「十月桜」がその正体です。「四季桜」は、「マメザクラ」と「エドヒガン」との種間交雑種で、江戸時代から栽培されています。晩秋から咲き始め、冬の間も少しづつ咲き、花は白色から淡いピンク色で、小さな一重咲きです。

「十月桜」は、花が4月上旬頃と10月頃の年2回開花します。

花は十数枚で、花弁の緑が薄く紅色になります。また、萼筒が紅色でつぼ型で、春は開花期に新芽も見られます。

して欲しいと話しています。最近の交通事故の特徴として、国道349号線での事故、交差点での出会い頭、バグ時、高齢運転者の単独自損事故が目立っているとのこと。

横断歩道に歩行者が居たら「歩行者優先」で「車両は一時停止」する事が道路交通法で決められています。また、横断歩道手前に◇のマークが道路標示されていたら減速できる運転をお願いします。コロナ禍です。今年は静かな年末年始を過ごして頂き、交通事故撲滅にご協力をお願いいたします。

(伊達地区交通安全協会  
霊山部会長 森久保 操)

また、春のほうは花は大きく秋冬には白色の年に2回開花するのが特徴です。徳が森駐車場から1月頃までご覧いただけます。

(森久保律子)



▲四季桜

▼十月桜



## 朝ドラ「エール」で盛り上がり

今年コロナ禍の中、朝ドラ「エール」で福島が大変盛り上がりました。

古関メロデーは、大学やプロ野球の応援歌として時には聴く人誰もが、故郷の風景を思い描くような心に響く曲を残され、又多くの学校の校歌も作曲されました。そこで古関先生の作曲ではないのですが、私達の母校である掛田小学校の校歌の成り立ちも知ってほしいと佐藤隆昭様より、「掛田小学校の校歌を歌い継ぐ」という文章をいただきましたのでここに掲載させて頂きます。

(大友靖子)

## 掛田小学校の校歌を歌い継ぐ

長い事、掛田小学校の卒業式と入学式に呼ばれて、元気な子供たちと一緒に母校の校歌を歌える事に感謝して来ました。ところで、掛田小の校歌はいつ作られたのでしょうか。

平林 有尚 作詞  
青柳 善吾 作曲

(一) 山紫に 水清き 故郷

ゆかりも深き 亀が岡辺に

いそしみはげむ 我が学舎は

小学掛田 我等が誇り

身体をここに 鍛えん 我等

掛田小の創立は明治6年(1873年)で、校歌は学校創立58周年に当たる昭和6年(1931年)に制定されました。作詞の平林有尚氏は、保原町長谷寺の住職

## ミニ門松作り

12月19日、霊山児童館において門松作りが実施されます。15日現在15組の親子が申し込みされておりあります。広報締切日が15日のため、作業写真は掲載できませんが、見本の門松が交流館に展示してありますので紹介します。

一足早いお正月をお届けします。

(社会教育部会)



ミニ門松展示中!!

## イベントのお知らせ

- 成人式  
1月10日(日) 10時から  
霊山中央交流館大ホール
- 霊山太鼓保存会 演奏会予定  
3月21日(日) 9時~16時  
霊山中央交流館駐車場  
9時霊山太鼓演奏後、霊山町内  
3班に分かれて回り演奏会  
15時頃交流館 最終演奏会

## コラム

新型コロナが報じられてから、早1年が過ぎます。強力な感染力のコロナウイルスの終息が見えてこない。予定されたイベント等も中止になり残念です。

高齢者の重症化率が高いため、この高齢化社会においては特に注意が必要であります。

この科学技術の進んだ今、一刻も早い安全な「特效薬」「ワクチン」の完成が待たれます。そして、私たちは「移らない」「移さない」、身近にも感染者が見られる事から、より一層三密を避けマスク・手洗い・換気の習慣を身に付け良い年を迎えたいものです。



## 編集後記

本来、この「掛田の広場」24号は9月発行の予定でしたが、このコロナ禍の中で、計画通りにイベントが開催出来なかったため、今回の12月に発行となりました。

皆様のご協力により発行出来ましたこと御礼申し上げます。お気づきな点や皆様にお知らせしたい事等ありましたら、事務局までお寄せください。皆様良いお年をお迎えください。

お問い合わせ先 霊山中央交流館  
電話 586-1314 FAX 586-3391  
e-mail kakedajichikyougikai@aioros.ocn.ne.jp

その年、文部省より1年間のドイツ留学を命じられ、帰国後は音楽教育法の第一人者として活躍し、後年文部事務官も勤められました。こうして生まれた校歌をこれからも大切に歌いつないで行きましょう。

(佐藤隆昭)



明治43年7月17日掛田尋常高等小学校落成式



大正14年(1925年)に全面改築した校舎と新講堂(昭和49年3月まで使用)





火元めがけて噴射

霊山中央交流館 防火訓練を実施

9月8日、令和2年第1回防火訓練を東分署の指導で実施しました。調理室からの出火を想定して消火訓練、火災発生時の110番通報、避難誘導訓練では、当日交流館を利用して皆さんにも参加を頂きスムーズに避難が出来ました。その後、水消火器による消火訓練を実施しました。非常時の対応について、取るべき行動等を再確認しました。

(霊山交流館事務局)

10月28日、掛田小2年生の皆さんが町内を探検して歩きました。霊山中央交流館では当日、山桃会の皆さんが踊りの練習をしており、子供たちに見せて頂きました。会員で、99歳の菅野義治さんが踊りを披露してくれました。子供たちは、年齢を聞いて驚いた表情で見っていました。その後、各部屋を見て回り、交流館の仕事や利用について質問がありました。又、掛田小学校が現在の場所に来る前は、この場所にあった事等、興味深く聞いていました。

掛田小2年生 掛田町を探検

後日、御礼の作文が交流館へ届きました。玄関に掲示してあります。皆さんもぜひご覧ください。

交流館へ感謝状頂く

11月20日、神愛幼稚園の園児代表2名が勤労感謝の日になんで手作りの感謝状を届けてくれました。体育館で楽しく運動会が出来た事、友達だちと思いついて走れた事など、心こもった感謝状を頂き元気をもらいました。

応接室入り口に掲示してありますので、ぜひご覧ください。



(交流館事務局)



代表園児から感謝状を受領

(交流館事務局)



99歳 菅野義治さんの日舞



緑化推進事業の植栽

緑化推進事業

11月4日、掛田自治協議会役員5名で花植えを実施。パンジー、チューリップをプランター6個に植栽しました。パンジーは現在色とりどりに花を咲かせています。来春にはチューリップの開花が楽しみです。皆さんも交流館においでの際、お花を楽しんでください。

(交流館事務局)

掛田町内の歴史探訪箇所調査

今まで懸案となっていた町内の歴史探訪箇所を調査する運びとなりました。6方面に分けて11月17日、中屋敷下在方面を菅野力雄様の案内で、江戸、明治時代に先祖が残した業績の偉大さが感じとれる石塔やほこら等、掛田自治協議会役員、委員で調査を開始しました。25日には北町方面で亀岡神社や秋葉神社のいわれ等を、欄宜の斎藤様から説明を頂き、貴重な神物、絵画等写真、記録に残しました。26日に日向前谷津方面、28日には宮内朝草口方面も調査しました。12月には館陣場方面と金子町中町方面を調査します。今後、資料をまとめて小冊子に作成して皆様に配布する予定です。(地域づくり部会長 岡崎勝弘)



保存されている(子ども神輿)

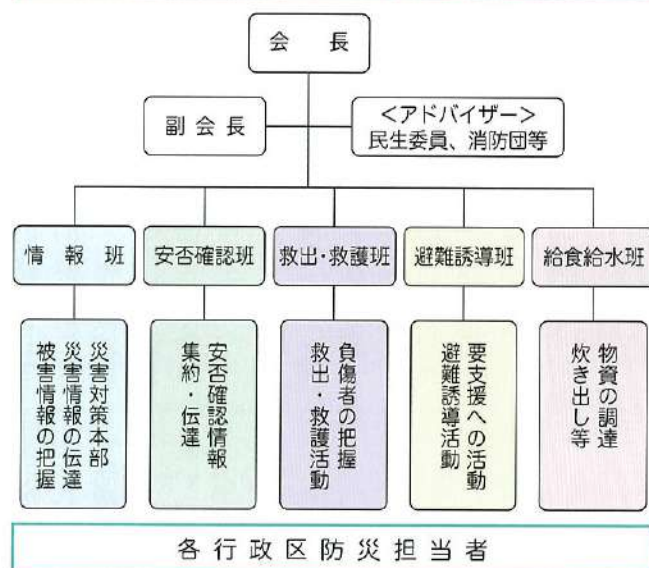
「認知症予防に役立つ食事とは？」健康福祉部会講演会

11月7日、北福島医療センター管理栄養士角田真佐枝さんをお迎えし、「認知症予防に役立つ食事とは？」のテーマで講演会を開催しました。①よく噛む②良い便をする③バランス良い食事④週三回青魚を食べる⑤水分を十分摂る⑥適度な運動をする事等パネルを用いて、具体的事例を分かりやすく説明頂きました。特に、最近あまり食べられなくなった血液サラサラ・脳の栄養素の基になる青い背の魚を食べる重要性を上げられ、煮・焼・生・缶詰でも良いので週三回食べると認知症予防になります。バランスよい食事が大事と説明を頂きました。

掛田自治協議会防災組織 (掛田自主防災会)について

かねてより、防災組織を設置して、掛田地域全体の「被害情報、安否情報」等を共有し、各行政区にタイムリーに情報伝達可能な体制を整備していくため、自治協議会に防災組織を設置しました。今後は、未設置の行政区に対して地震、河川の氾濫、土砂崩れ等個人では対応出来ない災害に対し、行政区、自治協議会が一体となって安心、安全な街づくりを進めて参ります。(環境防災部会長 森久保 操)

掛田自治協議会防災組織図



(健康福祉部会長 八島利幸)



認知症予防講演会

ラジオ体操会

掛田のイベント「ラジオ体操会」も今年で第5回目となり、すっかり定着してきました。今年9月、10月の日曜日に行い、毎回約40名の方々に参加して頂きました。毎週日曜日の朝6時15分になると、皆さんが集まりはじめ、挨拶や世間話が始まります。5分前になると、簡単なストレッチで体が目を覚まします。6時半になると、いつものラジオ放送が流れ10分間の体操で、体を伸ばすことができます。社会教育部会では来年も続けてまいります。(社会教育部会長 八島豊吉)



ラジオ体操会参加者の皆さん





3チームで真剣勝負!!

はつらつ教室  
「カローリングを楽しもう」

11月20日、元気高齢者ふれあいサロン事業「第6回はつらつ教室」が霊山中央交流館大ホールで行われました。

『ちょこつと体操』で体をほぐした後、3チームの対抗戦で『カローリング』を楽しみました。それぞれのめがけてローラーを転がしますが、力加減が難しくなかなか思うようにはいきません。ローラーが的にうまく入ると「おーっ」と拍手で盛り上がり、喜んだりガツカリしたりととても楽しい時間を過ごしました。  
(健康福祉部会)

瑞宝双光章を受賞

掛田字中町の遠藤幸作さん(88才)は今年の秋の叙勲で瑞宝双光章を受賞されました。特定郵便局長として、長年貢献されたものです。

遠藤さんは、霊山町時代の福島駅伝チーム監督や霊山道先案内人の会、初代会長等を務め地域発展のためにも大きな貢献をされました。  
心よりお祝いを申し上げます  
(大友靖子)

がんばってます。菅野兄弟

中町在住の菅野礼登さん(中3) 汰智さん(中1)は霊中柔道部に所属しています。小学校の頃から父親浩之さん(保原柔道スポーツ少年団指導者)のもと技を磨いて、学年別で同年兄弟優勝する等頑張ってきた2人です。

中学生になっても柔道部に籍を置き、練習に励んできました。しかし、コロナ禍で行事や大会が中止となり、日頃の練習の成果を発揮する大会がありませんでした。そのような中、11月29日に開催された今年初試合の新人戦で霊中柔道部は団体戦で優勝。弟の汰智さんは個人戦(81kg級)でも優勝。兄、礼登さんは今年も1度も試合をする事なく卒業になりますが、高校進学後も「柔道を続けていく。」と決意を話してくれました。  
我が町、掛田からも大きな大会で活躍



叙勲おめでとうございます



小学生時 階級別ダブル優勝

する菅野兄弟の姿が近い将来見られる事を期待します。  
地域の宝、地域皆さんで大事に応援していきましょう。  
(大友靖子)

金婚夫婦表彰式

町老人クラブ連合会実施主体の金婚夫婦表彰式(福島民報社と県老人クラブ主催)は、9月4日中央交流館で開催されました。今年は、昭和45年に結婚されたご夫婦が対象で、当日5組のご夫婦が出席され表彰状と記念品が贈呈されました。

結婚五十年、この間幾多の困難を乗り越え良き家庭を築かれ、地域社会の振興と発展にも貢献して来られました。

参加者一同その努力と功績に対し心から敬意を表し今後のご健闘を祈りました。表彰式の後、「金婚を祝う会」が開かれ舞踊・民踊の披露があり楽しい一時を過ごしました。

掛田地区の受賞者は伊勢義勝・カツ子様、高橋重満・貞子さまの二組です。  
(佐藤 隆昭)



結婚50年 おめでとう!!





### 第48回文化祭開催

今年の文化祭開催については、コロナ禍の中、開催出来るかどうかを役員会で検討を重ね、感染防止対策を徹底したうえで開催を決定しました。

10月31日の芸能発表会には、参加希望13団体で32演目の発表となりました。アルコール消毒、検温、客席も約2m離して座りマスク着用、声を出さず拍手で応援と例年とは違った発表会でした。展示発表会は例年どおりの参加があり、小学生の作品も展示。同時にシルバー作品

### 第36回シルバー作品展

第36回シルバー作品展は、霊山体育館で町文化祭と同時開催で行われました。今年はコロナ感染防止の観点から会場では、マスク着用・手指の消毒・三密の回避



シルバー作品展の様相

展も開催され、皆さん混雑を避けて感染防止に気を付けて鑑賞しました。



J A女性部 フラメイツの皆さん



手話サークルの皆さん

(文化祭実行委員会)

等の条件は付きましたが、会員・来場者もマナーを守って実施する事が出来ました。作品展には、会員の皆様がコロナに負けずコツコツと制作に取り組んだ作品や、丹精込めて育てた農作物等がたくさん展示され、「高齢者パワーまだまだ」と称賛の声が多く聞かれました。

### 米寿の方へ記念品贈呈

毎年恒例の掛田婦人会主催による敬老会は、コロナ禍のため残念ながら中止となりました。

米寿を迎えられた方(88年1月1日〜12月30日生まれ)25名様へ本部役員が9月12日の日に手分けして記念品を贈呈しました。



米寿のお祝いをお届けしました

(掛田婦人会長 八島良子)

自宅へ直接訪問してお渡ししましたが、皆さんお元気で野菜作りに励んでおられる方、又、現役時代大工さんで現在も家具作りをしている方等にお会いでき、かえって元気を頂きました。

これからも、健康に気を付けてお過ごしいただきたいと思えます。

### 霊山シニアソフトボール大会の開催

11月1日に霊山町民グラウンドにおいて、霊山町に在住する年齢65歳以上のシニアによる「霊山町シニアソフトボール大会」が開催されました。

30年前までは霊山町内には約40のソフトボールチームがあり、大きな盛り上がりがありました。この大会は当時活躍していた選手たちが、最高齢の79歳を頭に26名が集い、掛田・小国地区チーム対大石・石戸地区チームに分かれ試合が進められました。

往年の素晴らしいプレーヤーたちは旧交を温め、和気あいあいとした中にも、好プレイがあり熱戦が繰り広げられました。(佐々木 彰)



熱戦!! シニアソフトボール大会